



法務大臣表彰を受賞

保護司として 26 年間尽力

保護司の平山昌道さん（福ノ浦）が法務大臣表彰を受賞し、12月17日、川添町長を訪問しました。

平山さんは、平成4年に保護司として委嘱されてから現在までの26年間の長きにわたり、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築く取り組み、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えようと「社会を明るくする運動」などを通して更生保護に尽力された功績が認められ、今回の受賞となりました。



↑報告に訪れた平山さん（写真中央）

ベースボール教室 in 長島

プロ選手から学ぶ貴重な経験

12月16日、「2018 ベースボール教室 in 長島」が町総合町民体育館で開催され、町内のソフトボール少年団員と各中学校の野球部員、指導者ら約100人が参加しました。

第4回目となる今回は福岡ソフトバンクホークスの松本裕樹選手、栗原陵矢選手を招き、両選手の指導のもと、キャッチボールやバッティング練習が行われました。松本選手は「基礎練習をしっかりこなすこと」と上達へのポイントを選手たちに伝えました。

長島中学校野球部の山寄大斗さんは「プロの選手に指導してもらい、良い経験になった」と嬉しそうに話しました。



↑松本選手に投球フォームを習う子ども

手作りの竹ぼうきの寄贈

地域に恩返し of 思いを込めて

12月19日、新田^{つぎ}さん（浜渡）が町内の小・中学校へ手作りの竹ぼうきを寄贈しました。

新田さんは現在、長生園に入所していますが、趣味の竹ぼうき作りに4年ぶりに挑戦。山へ入り、竹の採集から製作まで手掛けました。

この日は平尾小や蔵之元小、城川内小、平尾中、長島中の5校を訪問し、計25本の竹ぼうきを贈りました。新田さんは「地域に恩返ししたい気持ちです」とぼうきと共に言葉を添えました。

長島中2年生の小川純聖さんは「大事に使います」と感謝を伝えました。



↑小川さん(写真右)に竹ぼうきを手渡す新田さん(写真左)